

『第11回日野川水系大規模氾濫時の減災対策協議会』を開催しました。

【概要】

この協議会は、日野川水系における大規模な浸水被害に備え、「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」「防災意識の向上」等を目標として、市町村や県と連携・協力して取り組む「日野川流域の減災に係る取組方針」を策定しています。

第11回協議会では、令和3年度の各機関の主な取組、令和4年度の協議会の取組予定について共有しました。

【議題】

- (1) 規約改正について
- (2) 「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく取組について
 - ・ 令和3年度の各機関における主な取組
 - ・ 令和4年度の減災対策協議会における取組予定
- (3) 鳥取地方気象台からのお知らせ
- (4) 日野川河川事務所からのお知らせ
- (5) 意見交換



建物への浸水想定ライン表示板の設置
(米子市)



気象観測・情報提供サービス
「ポテカ」の導入
(南部町)

【首長からの主なご意見】

○日吉津村

水防災意識社会再構築ビジョンに基づく取り組みを引き続き推進するとともに、出水期に向けた備えをしていく。

○伯耆町

ハード施設の想定規模を上回る降雨への備えとして、より正確な観測・予測情報の提供に期待している。

web会議の様子



【開催日】

令和4年5月30日(月)

【参加機関】

米子市、南部町、伯耆町、日吉津村、鳥取県危機管理局、
鳥取県米子県土整備局、鳥取地方気象台、倉吉河川国道事務所、
日野川河川事務所